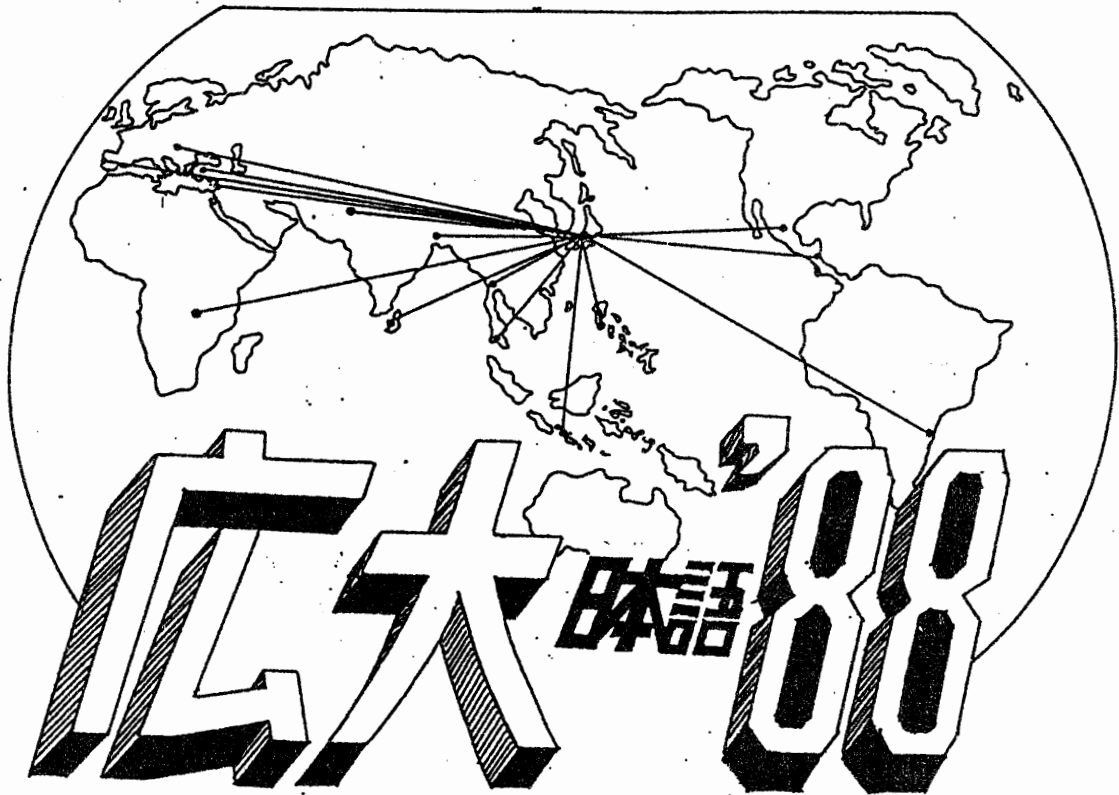


広島大学外国人留学生日本語研修コース
第六期（1988年4月～1988年9月）

成 果 発 表 会



1988年 9月 20日（火）（9:00 ~ 10:30）

プログラム

			ページ
1	日本についての印象	アントニーナ・カタラン	フィリピン 1
2	しょうらいやりたいこと	ベータ・A.ジャルデイス	インドネシア 4
3	四季	ジョゼ・ミゲール・P.D.S.	ポルトガル 7
4	ぼうけん	セルジオ・ドウエニラス	アルゼンチン 9
5	私のけいけん	シャヘン・デコスタ	スリランカ 12
6	がんばって下さい	ウッディン・M.アズハー	バングラデシュ 14
7	広島大学で六か月日本語を 習いました	ナデイルマン・ハスカ	インドネシア 17
8	私の日本語のけいけん	カミス・ヤシン	マレーシア 19
9	日本に留学して私が出会った 問題	ケテウト・スミアルタ	インドネシア 22
10	思いつくままに	アイマン・アラワ	シリア 25
11	ザンビアの自然と地理について	スング・F.チントウ	ザンビア 28
12	心から	ワルニー・ブンバラコブ	タイ 32
13	私の国	ルボシュ・ベルナ	チェコスロバキア 34
14	「しんかんせん」日本語	サミー・アニマス	フィリピン 37
15	日本語を習います	アグス・E.ジャジョノ	インドネシア 40
16	ありがとうみなさん、そして さようなら	ロツパチョーク・タワンウオン	タイ 42
17	私が習った日本語	アズニブ・サノシアン	ヨルダン 45
18	4月から9月までの生活	シデイキ・H.ラテイフ	パキスタン 48
19	日本の生活と日本語コース	オン・ホン ベン	マレーシア 51
20	私の日本のたいけん	マリア・フロレスアギラル	メキシコ 54
21	日本での六か月	バウジ・ヤマン	マレーシア 56
22	私の日本語の先生	ナデム・カファティ	ホンジュラス 59
23	春はきれいでしたが、夏は たいへんでした	サリム・デミリジ	トルコ 62

日本についての印象

アソト = ナ・カタラソ

私がかもんぶしょうのしょう学生に申込んだとき、とても合格するとは思っていませんでした。幸い、合格しましたが、そのときふと思っただのは、これが私にとって初めての日本への旅であるだけでなく、初めて家族がらはなれて独立するのだというこゝでした。ですが、日本への留学は学問的チャレンジですが、それだけではなく、自分自身へのチャレンジでもあると思いました。一人だちするということでもあると思いました。

日本での最初の三カ月間の体験は、忘れられないものでした。毎日日本という国や日本人について新しいことを見たり聞いたりする日の連続でした。いつもわくわくしておりました。たしかに日本は、世界で最もきれいな国の一つですが、私が最もおどろいたのは、日本のように急速に発展している国が、いかにうまく伝統的な生活様式を維持しているか

ということでした。時どき高いビルの間にな
さな和風旅館やお寺を見つけびっくりする
こともありました。また、スーツを着たビジ
ネスマンの間に着物を着た人やげたをはいた
人がいたりもします。電気器具が最もゆうし
ゆうな国でけり算に今でもそろばんが広く使
われています。はたらきバチの国と言われな
がり、自然や神仏をたてえるお祭りには、た
くさんの人々がさんかしています。

日本と私の国とは、とてもちがっています。
食べ物と気候と文化、そして、よくに言葉で
す。日本語の勉強は、スペイン語や英語を学
ぶのと同じだろうと思っていました。その時
私はひらがな、カタカナや漢字のことを知ら
なかつたので、日本へ来る前にわざわざ勉強
しようという気には、なりませんでした。私
が知っていた日本語と云えば、「私はマリア
アソト＝ナ・カタラソです。フィリピンが
ら来ました。」ということと一番大事な「おて
あらいはどこですか」ということぐらいでし

た。

けれども、今、私は日本語でスピーチをしています。毎晩遅くまで宿題をして、毎日午前九時半から午後五時までレッスンにはげみ、何とか日本語を読み書きできるようになりました。これもみな、教えてくださった先生方のおかげだと思います。

そして、大学の先生方の外に、私はホストファミリーからも日本語を教えてもらったり、広島を案内してもらったり、おいしい日本料理をごちそうにいただいたりしました。皆さんのおかげで、私は自分の国にいるように安心してくらしています。

しょうらいやりたいこと

ベータ

私はインドネシアのベータでございます。今年四月七日に日本にまいりました。インドネシアではダルマペルサダ大学で仕事をやっております。この大学は千九百八十六年九月にペルサダにたこられたばかりです。ペルサダというのは日本の大学で勉強した人のどうとかいという意味です、アツアにはこんな大学はひとつしかありません。ですから千九百八十七年にすぐ日本のもんぶだいがインドネシアへ見に行きました。もんぶだいがんが大学を見ながらいろいろな協力ができました。たとえば、この大学の先生たちが上手になるように日本の大学でしばらく勉強するチャンスにあたえてくれます。

しょうらいのことを考えると広島大学との関係をつよくしたいと思っております。勉強のために日本の大学では広島大学がちょうどいいと思っております。広島は人口はあまりおおくないし、行く所もおまるとおおくないし、ちよう

どいと思ひます。ですから早くこの大学が
大きくなるように広島大学の学長先生と先生
たちにお願ひしたいと思ひます。どんどん世
界は小さくなるからとくにアツアの中で協カ
がうまくできるようにおたがいに手伝わなけ
ればなりません。

日本での勉強のことをついで言へばとても
いい勉強になりました。六か月かんの間にい
ろいろなことを勉強しました、たとえば日本
語や日本のぶんかやコンピュータのことを習
いました。それによつてこんなこともたくさん
ありました。たとえば旅行やビッグヅマンホ
リーなどがあつたのでほんとうに楽しかつた
です。

次はこれから勉強することです。

十月の初めごろ機械工学部の研究所に入る
つもりですが、できれば大学院のしゆししか
ていに入つうと考へております。その次にう
まくできるならば大学院のはくしかていの勉
強をつづけたいと思ひます。

四月から九月まで日本語研修コースの先生にいろいろなことを教えていただき、ほんとうにお世話になりました。先生たちはまじめだし、心もやさしいし、これからも勉強をつづけたいと思います。

ここで先生たちにかんじやのことばをのべたいと思います。

ほんとうにまたたくさん話したいことがあります。時間がありませんから、これ以上話せません。

さいごに、みな様にお話しを聞いていただきありがとうございます。どうぞおげんきで。さようなら。

1988年9月20日

ベータ アルマルサイア ジャルズス
ダルマ ペルサダ 大学
ジャカルタ
インドネシア

四季

ジョゼ ミゲール ピント ドウスサントス

わたしは今年の春の始めに日本へ来ました。その時、わたしは日本語をほとんど知りませんでした。春になるとしぜんは長い冬のねむりから目を覚まし、木々はやわらかい芽を出しました。庭に花が咲いていました。わたしのいちばんすきな桜の花も咲き始めました。森も林も緑でいっぱいになりました。

そのあとで日本語のクラスが始まりました。この日本語のコースは、大切でおもしろくておもしろかったです。とてもむずかしかったです。発音も文法もむずかしかったです。ひらがなとカタカナと漢字はもっとむずかしかったです。そのうちにつゆがきて、雨が多くなりました。わたしは雨は悲しさや難しさと関係があると思います。

それが清むと夏です。太陽は光輝きあつくな

りました。その時、わたしの日本語が進歩しました。なぜなら、わたしはせんせいに手伝っていただいで勉強しましたから。せんせい、みな様ご親切を心からかんしゃします。

これから秋になつていきますから、わたしはけいざり学を勉強します。しかし、わたしは日本語がまだ下手です。日本語の勉強もまだたくさんのかつていきます。今までよりももっと一生けん命勉強します。秋は空がきれいに晴れて、稲が黄色の波のようになります。くだものがいづき始めます。のうかの人々はしゅうかくで忙しくて、朝早くから夜遅くまで一生けん命働かなければなりません。今後、のうかの人たちとわたしたちは同じ立場になります。

ぼうけん

セルジオ・ドゥエニマス

すう年前に「日本へ行こう」と思いました。とても遠いのでから、行けませんでした。

去年、新聞で日本のもんぶしやうのしやうがくきんについてこのきじを読みました。それで日本のたのしかんへ留学についてこのインフォメーションをさがしに行きました。アプライする人がたくさんいましたから「この考えがうまくいくのはとてもむずかしい」と思いました。わたしは、そのころとてもいそがしかつたので。勉強も仕事もしなければなりませんでした。それごしのきりのさりの日にたのしかんへアプリケーションのかみを持って行きました。日本人は、わたしに「2・3か月待ってください」と言いました。

その日は、雨がふっていました。わたしはかさがありませんでした。わたしの国では、雨の日にかさをさしている人が、すこししかいません。

その手続きをおえしてから、わたしは、はなれとすんでいるかぞくのところへ帰りました。バスで10時間くらいかかります。少し長い休みがとれたからです。

たいしかんからのへんじを待ちながら、仕事をしていました。

この年の一月に「日本へ行ける」ことを知りました。しかし、いつ、日本のどこへ行くかまだ知りませんでした。待ちながら仕事を続けました。三月には「四月に広島へ行く」ことがわかりました。いそがしくて飛行機にのる6時間前まで仕事をしなければなりません。

わたしは、日本で長くおもしろいけいけんをはじめました。

二年ぐらいあつと帰る時には、いろいろのことだらつていふでしょう。せんもんの工学のことだけではありません。外のことでもあります。たとえば、日本語や日本の文化や新しいうんどうなどいろいろあります。友だちもた

くさんで暮らしましょう。そして、わたしは国へ帰って、このけいけんをしょうかいしようと
思います。

わたしの家ごとわたしは日本にせいへん
かんしゃしています。日本にりゆうがくごき
たからです。

ありがとうございました。

私のけいけん

ツナヘソテコスト

みなさんおはようございます。

私はツナヘソともうします。私はスリラソ
カがさまりぬきました。私は今日はとてもうれ
しいです。

私は日本へ来てから生活はたいへんむずか
しくなりました。しかし少し時間がたつたあ
とで生活はうれしくて楽しくなりました。

私は五か月ぐさの日本語をなぐっていま
す。この間に夏休みがありました。五週間
ぐさりです。夏休みにはいろいろなことをしま
した。日本人といろいろな言語をしましたが日本
言語はまだあまりよくありません。

私は五か月ぐさの日本に住んでたぐさの
ことをけいけんいたしました。たぐさは食べ
物や新しい言葉や新しい友だちなど全部新し
いけいけんです。

私はこの() () 国で() () 人の中で五か月たい
へん楽しく住んで() しました。

私たちは日本語 コースで五か月ぐら
いっしょに勉強をいたしました。明日私た
ちはわかれていそいそな大学へまいります。
私はせいじょうの広島大学工学部へ行きます。
友だちは広島を出発します。さようなら。
また会いましょう。

先生がたには、いろいろ教えていただきをほ
人とうにありがとうございます。

私は先生がたとここの友だちにしょうぐら
また会いたいと思っています。

どうもありがとうございます。

がんばって下さい。

モハammadアズハーウッティン

きょうは日本語けんしゅうコースの終了の日です。私は悲しくてうれしい複雑な気持ちです。この日本語のコースは終わりましたが、うれしいのですが、すぐ私たちは別れて行きますから、悲しいのです。初めのころ、日本語のクラスは新幹線のように速かったです。私たちは「新幹線の中で寝る事は気持ちがいい」と冗談に言っていました。それでクラスの中で本当に寝た事もありました。しかし親切な先生がたが、私たちに易しく適切な方法で日本語を教えて下さったので、日本語がだんだん面白くなりました。日本語の授業の中で学生から先生におかしい質問をした事もありました。例えば「中村さんとは何ですか。雪子さんとは何ですか」と質問をしました。私は今日までだいたい六か月ぐらゐ日本語の勉強をしましたが、今私の日本語はまだ余り上手ではありません。

「がんばって下さい」の言葉は日本人の

中でいろいろな場面で使いわけしてあります。
例えば勉強をする人へ「がんばって下さい」、
恋人とデートに行く人へ「がんばって下さい」、
赤ちゃんを生む婦人へ「がんばって下さい」、
日本で初めて見る食事を食べようとしている外国人へ「がんばって下さい」。私は今までに999回ぐらい「がんばって下さい」と言われましたし、私もほかの人へ「がんばって下さい」とちらちら回ぐらい言いました。でも私はがんばって下さいの使いわけはまだはっきりは分かりません。

日本へ来て私はいろいろな食事を食べました。それらの食べ物の中で刺身はとっても面白かったです。私の国では刺身はまったく食べません。母に「私は刺身を食べられます」と書きました。しかしこのことを母はまだ信じていません。

この六か月間私はサマー・キャンプ、ホームステイ、旅行、ゴルフの練習、ヨットなど楽しい事がたくさんありました。しかしできな

い事もひとつあります。それはせんとうに行
つておふるに入る事です。今から先、せんとう
に行く事ができるようになるかどうか分か
りません。

広島に滞在した六か月の間、多くの日本人
、留学生のみなさんにお世話になりました
。とくに日本語を教えていただいた大学の先
生がたは、まったく日本語をしゃべれなかった
私を親切に教えてくださいました。ありがと
うございました。留学生のみなさん、会場の
みなさんががんばって下さい。しつれいいたし
ます。

広島大学で、六か月日本語を習いました

ナディルマン・ハスカ

日本語のじゅぎょうが、いよいよおわろう
としていきます。私は、先生がたぬ友だちとわ
かれたらつらいだろうと思います。

四月に日本へ来てからいままでの間に、わ
すれられない色々なけいけんをしました。

日本に来た時、ちょうど春でした。春は暖
かいと聞いていたのに、暑い国から来た私に
と、てはとても寒か、たです。だから大学へ
来る時にシャツを何まいもかさねて着なけれ
ばなりませんでした。冬にな、たらどうした
らいいか、私はまだわかりません。

日本語は、漢字も多いし、文法もむずかし
からわかりにくいです。しかし、たわた先生、
にしむら先生をはじめ先生がたがい、もね、
しんに教えてくださ、たあかげで、じゅぎ
ょうがあもしろくなりました。だから、この六
か月がはやくた、たかんじがします。

この四月から今までの間に、私は、日本の

食べ物や料理などにたいぶなれてきました。

日本留学のよていは、四年間です。その間、私は家族とはなれています。妻がしごとをしており、二人のおすこが学校へ行かなければならないのです。そのために、私は家族のことをおもいだして、会いたくて会いたくてたまらなくなりました。家族のことをおもいだしたら電話をかけます。ほとんど毎週、インターネットに電話をかけます。しかし、日本になれたら回数をへらそうと思います。

日本語のじりぎょうがおわってから西条にうつりますが、西条も広島大学だから、先生がたと会う機会がたくさんあります。遠い所にうつる友だちとは、おたがいに手紙を書きたいと思います。

私は、十月から広島大学の西条キャンパスで生物生産学部の応用微生物学科で研究をします。

私の日本語のけいけん

カミス ヤシソ

日本語のじゅぎょうがはじめてから、もう五か月たちました。はじめは日本語のべんきょうはとてむずがしかつたです。いくら勉強しても日本語はすぐわすれてしまいました。だから、わたしはしんぱいでした。とにかく、がんばるつもりでした。でも、い、しょうけんめいに日本語のべんきょうをしたから、だんだんわたしは日本語ができるようになりました。日本語のじゅぎょうでは先生にいつも手伝ってもらいました。先生にはほんとうにいろいろとお世話になりありがとうございました。わたしは日本語をならって広島大学で電気工学のべんきょうをしたいと思、ています。大学院のしゅうしがていまで行くつもりです。

わたしはマレーシアからまいりました。マレーシアのきこうは日本のきこうと同じではありません。わたしの国にははるも、おきも、ふゆも、

ありません。一年じゅうあついでです。マレーシアのじんこうは、せんごひゃくまんにんぐらひです。小さい国なのにいろいろなじんしゅぶんががあります。たとえばマレー人や中国人やインド人などがいます。マレーシアのゴムはいちばんゆうめい입니다。ゴムやせきゆうなどほとんどがのくにゆしゅつしてあります。

わたしは昧のぶんがやけいざいやこうげいやマスコミやこうぎょうしゅつなどにがんどうしました。昧のぶんがはどくじこきででんとうこきです。たとえばお茶やいけばなやたなばたなどはとてもあもしろがたです。昧ではマスコミもひじょうにあもしろい입니다。たとえばテレビのほうそう時間がながいと思ひます。たいていのかてりにテレビが一だいあります。わたしの国ではテレビほうそうはごご三時にはじまります。昧のテレビのプログラムはたのしいです。だからわたしは昧語のべんきょうをしながら、テレビを見ます。

昧のじどうしやとコンピューターこうぎょう

うはとくに有名です。カメラやとけいなどの
せいみっせいひんはひょうばんがいいです。
私は盲人がとせきがきょうで、こまいかいしご
とがじょうずなのでかんどうしました。私は
本のぎじゅつをほんとうにならりたいです。

日本に留学して私が出会った問題

ケテカッタスマリアタ

日本に来てから新しいけいけんをしました。私は今年の四月七日にジャカルタから成田空港に着きました。日本とインドネシアはおなじ島国といってもちがいがたくさんあると思います。だからこの六カ月の間にいろいろな問題がありました。

まずいちばん問題になったことは、きこうのことです。成田に着いた時とても寒かったです。成田から大阪へ行った時には雨がずつとふっていたのでもっと寒くなりました。このような寒い所にいるのははじめてでした。インドネシアはわたいの国だから、一年中暑いのです。夏になると日本はとても暑くなりました。しかし日本の暑さはインドネシアの暑さとちがいます。日本は朝から夜まで暑いですが、インドネシアでは昼だけ暑いのです。

それから日本語の勉強も私にとってはたいへんむずかしいです。日本語は漢字が多いし文法もむずかしいです。それに日本語には、言葉がおなじでもいみがちがう言葉がたくさん

あります。私のおたまはときどきこんらんしました。けれども日本語はむずかしいですが、とてもおもしろいです。

他の問題は食べ物のことです。日本の料理はあまりがらくないです。だいたい味があまりから私にはあまりおわないので。しかし日本の食べ物のほうがえいようがたくさんあると思います。

次はホームシックのことです。私はもう結婚していて、子供も二人いますから、ときどき家族のことを思い出します。子供のことをしんばいしますから、勉強する時にしゅうちゅうできないことがあります。でも一週間に一回ぐらい手紙をおくってもらいます。

さいごは友だちのことです。私は日本語の会話の練習のために、いつも日本人と話がしたいです。しかし日本人と友だちになることはむずかしいと思います。そのりゆうは私にはわかりません。これから考えたいと思います。

今日で日本語のコースが終わります。この

六か月で私はたくさんの人と友だちになりました。家族のように思っています。でも今日で終わりですから、とてもさびしいです。私たちは明日からそれぞれのせんもんの勉強をしにべつの大学へ行きます。ここで勉強をしたことを生かしてがんばります。

先生がたそして友だちのみなさんありがとうございました。

思いつくまゝに

アイマン・アラフ

今日は、私はうれしくて、かたしいです。
このコースは終わって、たからうれしいですが、
すぐ私たちは「さようなら」と言わなければ
ならないからかたしいです。

日本へ来る前に、私は日本の生活や日本語
などを、漢字のように、何も知りませんでした。

日本人と会った時には「すみません。わか
りません」という、そんな便利な言葉を使
いました。日本のあいさつの言葉はかたしく
て、いつもどんな意味なのかと考えていま
した。

しかし、少しずつ勉強をして、わかるよう
になりました。おもしろくて、やさしい先生
方によくわかるように教えていたが、日
本語と文化を楽しく習いました。

外国人には、日本がおもしろく見えます。
なぜなら、日本では日本やアメリカやヨーロ

ッパの生活の混合物があっても、日本の伝統がその中で大変強いです。このことは日本をユニークな国にしていると思います。

広島の人には、いつもしんせつそうな顔をしています。しかし、地理は少ししか知りません。彼らの世界は、日本やアメリカやイギリスやオーストラリアぐらいで、ほかの国のことは何も知りません。はじめに会った時には「どちらからいらっしやいましたか」とたずねます。「シリアからまいりました」と私は答えます。「そうですか。シリアはどこだったかなあ」「エジプトの近くです」でも、時々、私はイギリスから説明をしなけばなりません。

また、日本のレストランでおかしいなと思ったことは、例えば、レストランへ入って、メニューを見て、おいしそうなお名前でも少し高い料理をちゅうもんしても、時々それにはあわない味の品が出されることのあることです。でもねだんが高いので、おりをして、食べま

す。

ところで、みなはしゃぐだいと勉強がたく
さんあって、このきかんを楽しくすごしま
した。たねがうさだ先生の有名な言葉「ウシ
」をわすれられますか。たねが西村先生のし
んせつが願をわすれられますか。たねが先生
方のよく使った言葉「がんばって下さい」を
わすれられますか。

先生方、本当にありがとうございました。

ガンビアの自然と地理について。

スシガ

私はスシガと申します。ガンビアからまいりました。みなさん、今日は初めまして。どうぞよろしくお願ひします。今年の4月13日に日本へ主に機械工学の研究をしにまいりました。私は日本へおとく来ましたから、広島大学の入学式は参加できませんでした。専門の事と日本人の日常生活がわかりたいので、4月から日本語の勉強をしています。

ガンビアの自然と地理について少し話したいです。アフリカ南部の真ん中にガンビアがあります。ガンビアは隣に囲まれた国です。ガンビアの隣に国が8か国あります。ガンビアの面積はやく百万平方メートルで、人口は8百万人ぐらいいです。ガンビアには主な川が5つあって、主な湖が4つがあります。ガンビアでは、ガンベジ川がいちばん長くて、大きいです。ガンベジ川の上流に有名なビクトリア滝があります。ビクトリア滝は世界では、いちばん

ん広くて、滝の深さが第2番目です。滝の広さは千三百メートルで、深さは百メートルぐらいです。だから、昭和64年10月にザンビアが民族独立をした時に、ザンベジ川の名前を使って、ザンビアと言う名前をつけました。

そして、ザンビアの主な天然資源は銅で、野生動物がたくさんいます。だから、ザンビアの主な輸出品は精製された銅です。もうこの国立公園の中に色々な野生の動物がいます。例えば、をりんやしまらまやをいやぞうなどの珍しい野生の動物がたくさんいます。

さて、ザンビアは熱帯気候ですが、四季もあります。ザンビアの国民にとって四季の中で、雨期がたいへん大切なので、雨期の間にザンビアの主食のとうもろこしを育てています。ザンビアの雨期は長くて、毎年11月から次の年の3月まで続きます。そして、ザンビアは海から遠いので、気温は低いのです。冬は寒くなくて、涼しいです。夏の最高気温はやく32度で、冬の最低気温はやく10度ですから、ザンビアの天気は

夏の間でもおし暑くなくて一年中気持ちがいい
いのです。ガ^ンビ^アは経済的な問題があるのに、だいた
い品物の値段と生活費は特にとって安いのです。
だから、みなさんお金と暇があれば、ガ^ンビ^アへ
遊びに来てください。

さて、今年4月からクラスの仲間や先生とい
っしょに色々な所へ見物しに行きました。例え
は、平和公園はもちろんや広島市のしろや宮島や
岩国や1988年ビッグ~~ス~~ンボリーの~~キ~~ャ~~ン~~プへ行
きました。大部分の所の景色やの中で、宮島の
景色はもちろん岩国の錦帯橋やガラスの里の
製品にたいへん感心しました。~~キ~~ャ~~ン~~プはとて
も楽しかったです。私は広島で平和祈念式や
花祭りを見ました。

英語はガ^ンビ^アのごりょう語です。私には
日本語の方が英語より難しいのですが、おもしろ
いと思います。文法と発音は難しいのですが、
漢字はたお難しいです。初めて日本へ来た時
には日本語が全然わかりませんでした。私は
日本語が下手です。しかし、今平仮名と片仮名

が少なくとも書けるので、現在の方が5か月前より日本語が少し良くなつたと思います。

それで、私は日本語を親切に教えてくださった先生方に特に感謝の言葉を述べたいと思います。広島にいて、いつも世話にわたったホストファミリーやもんぶしやうや広島大学や友だち広島青少年センターにありがたうございましたと言いたいです。クラスのみなさん、いっしょうけんめい勉強をうづけてください。

今月の終りに専門の勉強を始めるために岡山へ行きますが、広島のご事は決して忘れません。広島は歴史のある、私の最初の日本です。

みなさんどうもありがとうございました。

心から

ワイルド-パンパコブ

皆様、今日は。今から、私は自分の気持ち
を心から話したいです。

私は国にいる時、日本へ来て見たがったの
で、日本へ来ました。私はうれしかったです
が、なにもわかりませんでした。大阪空港か
ら来ました。その時には、私の口がしまっ
てしまったようで、目ばかり大きくあけて見
て、ほとんど話せませんでした。

今日本に住んで、もう半年になりました。
日本語が上手になったと言われます。日本語
が上手になったのは、先生が毎日私たちに日
本語を教えてくださいましたからです。毎日
宿題がたくさんあって、毎週試験もいっぱい
ありました。勉強しましたから、今私たちは
日本人と日本語で話せるようになりました。
二二で、先生に、心から、お礼を言いたいで
す。ほんとうに、ありがとうございました。

日本では、広島がいちばんきれいな町だと思
います。いろいろ有名な所があって、食べ
物もおいしいです。私はお二のみやきともみ

じまんじゅうがだい好きです。広島の空気はいいし、広島の人もとてもやさしいです。広島大学には、親切な先生、いい友だちが大ぜいいます。ニニで日本語を勉強した間に、クラスメートの皆さんと毎日子どものように、いっしょに遊んだり、わらったりしていました。そして、子どものような日本語を使って、話しました。友だちといっしょの時には、とてもおもしろくて、たのしくて、うれしいことがたくさんありました。ほんとうに、私はいろいろなことをわすれることができないでしょう。

今日、私たちのじゅぎょうがおわりました。皆別々の大学へ行きます。私はこれからも広島大学で勉強しますが、たいへんさびしくなると思っています。クラスメートの皆さん、もし、時間があったら、広島へ帰って来てください。お願いします。

最後に、皆様、ほんとうに、お世話になりました。どうもありがとうございました。

私の国

ルボシュ・ペルナ

私の国は、チェコスロバキアです。それはヨーロッパの中にあります。となりの国は、西ドイツ、東ドイツ、オーストリア、ハンガリー、ソビエトとポーランドです。私の国の人口は、千五百万人です。首都はプラハで、一番大きい町です。プラハには、百万人が住んでいます。二番目に大きい町はブルノです。国にいた時、私は毎日ブルノ大学へ教習に行きました。

チェコスロバキアの夏は、日本の今年の夏と同じです。秋の天気は、悪いです。寒くなります。冬には、雪がたくさんふります。みんなよくスキーに行きます。一番寒い所の夜は、零下三十八度です。春は、花がたくさんさきます。

私の家は、村のほうです。ブルノに近いです。村の名前は、ストレリツェです。きれいな所です。村のそばには森があります。この村

の人口は三千人です。私は、さ来年国へ帰ります。

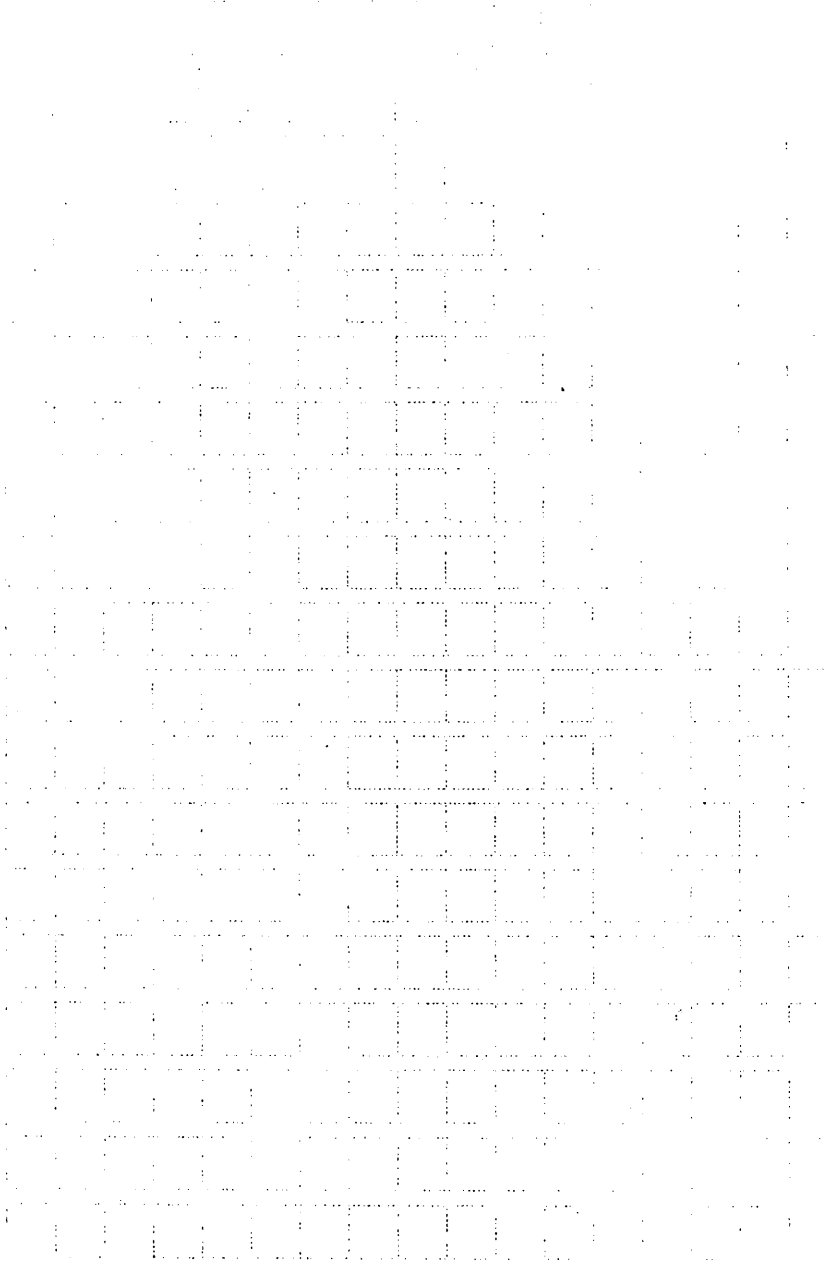
私は、去年九月に結婚しました。妻は、今学生です。来年卒業して、たぶん日本に来ます。

今、私は、日本語の勉強をしています。十月から西条へ行きます。それから車の研究をはじめます。

日本語はたいへんむずかしいと思います。たくさん漢字があります。ひらがなとカタカナもあります。だから、むずかしいと思います。発音と文法はチェコ語と全然ちがいます。私の国では日本語を勉強する人が少ないです。私は日本の文化が好きです。もっと日本語が勉強したいです。日本語を習ってしよらりビジネスの仕事をやろうと思います。

西条へ行ってから毎日日本人としゃべろうとしよう。日本語の練習をたくさんします。妻が日本に来たら、私が日本語の先生になります。ハードトレーニングをしようと思

まず。



「しんかんせん」日本語

サニ一

こんにちは みなさま

時間はほんとうに早いもので、はじめはこのきょうしつで「しんかんせん日本語」という授業の入学式をしたことをまだ覚えています。まるで、そのうのこのようです。それから五か月た、この日本語で話しがでるようになったことが自分でもしんじられません。フィリピンでも母国語のタガログ語でスピーチするのでほとんどしゃべります。たぶんみなさまは私の今のきもちをよくごぞんじでしょう。

日本に来る前に日本語はたぶんむずかしかったかもしれないとおもっていましたが日本に来た後、やはりそのとうりでした。私にとってこのしょの二か月かんが日本語の勉強でいちばんこまりました。私の国の言葉とまったくちがいますから。一年のなかに日本語をまなぶことはふかのうだと思いました。どうじに、もうやめたいほどでしたがこのわいのほかのフィリピンの留学生に私のじょうたいはじぶん

たちと同じだといわれました。それからおち
ついて日本語の勉強をいっしょうけんめい
がんばっています。ですけれども日本語の授
業はちょっとはやかったので毎日みんなに
プレゼントがあってそれは送られているしゆ
くだいと言わうプレゼントです。でも、そのしゆ
くだいは私にやくにたちました。日本語をま
なぶたむけによるおそくまでねず朝早くおきる
と言わうことがよかっただと思っています。今なん
とわして少しは日本語を話したり読んだりす
ることができると思っています。

スピーチを終わる前にこのようなすばらし
い大学で勉強できる機会をおたえてくださ
った広島大学、私たちに日本語を教えるの
にたいへんくろうなれている先生がたや
このようなすばらしい機会をおたえて
くださったもんぶしょうにかんしゃ
したいです。また日本でのせいかつ
のしかたや家族をよるこびをおた
えてくださったホストファミリーや
ぶんかやしゅうかんがおたが
のちがってみんなひと

つの大きな楽しい家族のようだった。きゅうり
うたうたにわんしゃします。広島で楽しいけい
けいをするのができ、してわすれられま
せん。どうもありがとうございました。

日本語も習います。

アラス

もう六か月ぐらゐ日本にいます。その間毎日広島大学で日本語を習って来ました。友だちはいろいろな国から来ていて、みんなとてもやさしいです。先生もいつもいろいろなことを親切に説明してくださりました。わかれてから、この日本語のコースはよくおぼえているだろうと思います。本語もおぼえたり、文章を作ったりビデオを見たり、先生といろいろな所へ行ったり、じょうばんを言ったりして、とても楽しくておもしろかったです。

私は三年前に日本に来たことがあります。その時はあまり楽しくありませんでした。日本語がわからなかったのです。今日本語にだんだん慣れて来ているので、日本に三年前よりも楽しく住めます。

日本語はたいていむずかしいと思っています。漢字は数も多いし読みかたもむずかしいです。漢字を全部おぼえることはむりだと思っていますが、私はいつもいっしょけんめいに勉強をしています。また、たくさん言葉を

教えてもらったのにあまり使わなかったら日本語が上手にならぬいと教わっています。

それで夏休みの間に私は日本の家族にホームステイしました。一か月ぐらい日本の家族といっしょにいました。とても楽しかったです。毎日日本語を使いました。家族にたくさんのかんことを教えてもらいました。毎晩お父さんといろいろなことを話しました。たとえば野球のことやまつりのことや日本の食べ物のことやあばけのことなどを話しました。ホームステイが終わってから日本語が少しよくなったと思います。

来月私と友だちはいろいろな所にうつります。その後自分で日本語を勉強しなければならぬから、さびしくなりそうです。

最後に言いたいことは、先生にいろいろなことを教えていただいたことにごうもありがとうございますと言ふことです。

ありがとうございます、そしてさようなら

ロソパチョーク

私は1988年4月4日に日本へ来ました。日本は工業技術が高い国と言われていると思います。少年時代に、私のゆめは日本へ行くことでした。今、私は六ヶ月日本にいます。私は広島大学で日本語を勉強しています。あとで鳥取大学へうつります。広島で私は、はじめていろいろの経験をしました。私は広島市を知るようになった。広島は平和のまちです。広島市民は親切です。広島大学で、私は友だちがおおぜいいます。みんなは留学生と日本人です。この留学生は世界中から来ました。みんな、ここへ勉強をしに来ました。私はおおぜい友だちができてうれしいです。

先生がたが、いっしょうけんめいに日本語と日本文化を教えてくださいました。私ははじめて日本語を習いました。日本語は文法もむずかしいし、漢字も数が多いです。しかし、私たちはいっしょうけんめいに勉強をしました。

た。もっと時間があれば、私たちは、もっと日本語が上手になるでしょう。どの先生もみんないそがしいようです。それでも、先生がたはみんないっしょうけんめいに教えてくださいました。日本語は勉強すればするほどおもしろくなります。クラスメートも、みんなおもしろいそうです。

今、日本語のクラスはほとんど終わりました。四月から九月まで時間は短かいです。あした、あさって、三日後にみんな外の大学へうつります。また習ったり、研究したりします。せいこうのためにみんなわかれます。鳥取大学は留学生が少ないそうです。私は少しさびしいです。

六ヶ月は短かいのに、私の記憶は長いです。みんなで勉強をしたこと、食べたこと、住んだこと、遊んだこと、いろいろなことをしたことなどです。友だちは世界中から来ました。親切な先生にも教えていただきました。

先生の名前と友だちの名前は一生わすれな

いでしょ。みんなのおかげで新しい経験を
したし、新しい知識も、えました。先生がた
に新しいことばと文化を教えてくださいまし
た。どうもありがとうございます。

最後にもういちと言いたいと思います。「
ありがとうみんなさん、そしてさようなら」

私が習った日本語

アズ=ブ・サノシアン

私は今年の四月ヨルダンからまいりました。国で私は富士通の会社買しました。おこらで日本人の仕事がたまは毎日日本語だけ話してました。私は毎日日本語を聞いてましたから日本語のきょうみを持ってました。その時から毎日日本語の会話をよく聞いて新しい言葉を習ったかったです。それから私は少し習って少しおぼえましたが日本語と文化にもっときょうみを持ってました。私のりけんはもし書くと読む事を習ったら早く日本語がわかるだろうとらう事です。私はおこらでのゆめは日本人勉強に来る事でした。いま私のゆめはほんとうになりました。私は広島大学で四月からいままで日本語と文化をよく学んでいます。文法も習っているしひょうげんも習っています。しかしさいしょの四か月はあまり練習がなかったら会話は出きませんでした。一か月ぐらいの夏休みが来ました。毎日私はどりょくして日本語で話しました。私のりけんはこの夏休みは日本語の練習のいちば

いり事だといラニです。夏休みの時に私は日本語だけ話して英語とほかの言葉はぜんぜん使いませんでした。その間に私は習った事を使っていました。今私は日本語が話せるよラになりました。いちばんひつよラなステップでした。今度は日本語で考えなければなりません。ちょっと時間がかがるらしいですね。しかしがまんがひつよラです。さうが日本語でゆめを見なければなりません。もし私が日本語でゆめを見たらしのしみは日本語が上手になつたといラ事でしょう。私はそれまでいっしょけんめいに勉強をしていりけっかをおたいです。せいしんりつこう何事がたらざらん。Where there is a will there is a way。たぶん日本語で考える事とゆめを見る事は岡山大学にゐる時にできるよラになるでしょう。私は10月1日岡山へひつこししたいです。10月15日にけいぎの学がはじまるよラです。私はそこでほとんどのじゆぎ

よつは日本語であるそつでまがらびのどり。
それからちばらしいけつかをえて 国へ歸つ
てから富士通の仕事をつづけたりせう。

ジギキ

4月からの9月までの生活

ジギキ・ハミド・ラティフ

私は1988年4月6日に日本に上陸して日本に生まれました。カラチからの旅行先として、バンコクでの一時の滞在を以て、11時から30分がかりました。

8時半に、私は、ビートルズで、日本に上陸していき、いくつかのメンバーがでむかえに来ていた。大阪に上陸しました。かれは、わたしたちをこのホテルに連れて行きました。そこでひとりとまりました。よくじつ、しんかんせんで広島に上陸。そこからの7ゴンをのって、行く。そこで、はくしました。そのあいだ、さんごんのチューターのたすけをかりて、多くのことをしるいを書きました。かれは家をさがして、くれただけでなく、ほかのこともたすけてくれました。

4月12日に、このときが、おさか、13日に日本語のクラスがはじまりました。

23人のグループの学生がこのコースにはいりました。学生は三つのグループに分けられました。

すべてのグループの学生は毎朝、語学教室に集まりました。そこでテープもきいたテレビを見たしました。また、日本語文法もいっしょにべんきょうしました。テープとテレビ番組はきょうかしのねいようにもとづいたものでした。それは日本語をきいてわかるのによいものでした。

午後は、1時10分から4時50分までどのグループもきょうかしょを習い、もんだい練習をしました。

すべてのグループの学生は、このあいだきょうみをもつていっしょけんめいべんきょうをしました。はじめのうちには日本語がよくわからなかった。でも、だんだんやさしくなりました。

このあいだ、わたしたちは四つのテストを受けました。しけんのねいようは、じゅうぎょう

うでねらったことの練習でした

私は、日本に来てたいへんうれし。日本人は私をホームシックにさせないため、かんしゃしてります。かれは本当にしんせつで、ねんでもてつだってくれます。私は、かれがいつまでもそのようであってほしいと思います。

日本の生活と日本語コース

オンホンペン

みな様、こんにちは。今私の心の中にいろいろな感情があります。今日は日本語コースの修了式なのでとてもうれしいです。しかしこの式が終わったら友だちと別れなければならぬのでたいへん悲しいです。

これを書く前に私はこのコースと日本の生活をよく考えてみました。今まで私は六カ月ぐらい日本におります。この間に私は日本の生活にだんだん慣れて楽しくなってきました。たとえば日本へ来る前に野球は知りませんでした。しかし今私は野球が大好きです。それで「一るい、二るい、三しん」という言葉と選手の名前をよく知っています。ぞんねんですが、野球は私の専門外です。その外に日本の食事でも食べられます。やきとりやテンプラなどがおいしいです。日本の文化も少しわかってきました。

私にとって日本語はとても大切です。もし日本語が上手だったら、日本の生活にすぐになれられるでしょう。その上、私たちは日本

で専門の研究がしたいから、日本語を勉強しなければなりません。ですからこの日本語コースはもちろん大切でした。今私は日本語が少し話せます。少し書けます。少し読めます。このコースから習った一番大切なことは文法だと思います。文法がわかっただけで進歩ができません。ところが私の日本語はまだ下手です。ですから、これからもういっしょに勉強するつもりです。

私の意見では、このコースはおもしろくてユニークなコースでした。まず日本語と日本の文化を習いました。ホーリングもソフトボールも教えていただきました。その上に有名な所へ私たちを連れて行っていただきました。もう一つ、このコースでいろいろな国の人と会えて友達になりました。これはほんとうにすばらしい機会でした。だから時間が速く過ぎて行きました。これから私たちは別々の所へ行きます。私ののぞみは友達も私も日本へ来た目的を達成することです。

先生がた、日本語といろいろなことを教えてくださって、ほんとうにどうもありがとうございます。お元気で。

私の日本のたむけ

アリアス"017 7047アキラ

私は日本へ来た時に日本語をしりませんで
した。今でもまだよくわかりません。でもひ
ろがなとカタカナは書けるようになりました
。漢字はまだ少ししか書けませんが、おかげ
さまでなんとか少しはわかるようになってき
ました。

日本人ははじめであった時には、いつもたく
さんしつもんをします。たとえば「お国はど
ちらですか。日本の料理はたべられますか。
日本には長いのですか。」ときます。おかし
いのです。あたしの日本語がまだへただから
こんなおなじびやさしいしつもんをします。
ときどき日本人はあたしが「アメリカ人だ」
と思えます。あたしはそのことが大きらいで
す。メキシコが大好きだからです。

メキシコでは、アメリカを≡つにおけて南
アメリカ、中央アメリカ、北アメリカとよび
ます。メキシコではアメリカは大きなたまり
かたわりくのことです。でも日本ではアメリ

カはユー・エス・エイという事です。どうして
ですか。わかりません。ぶかしのと思ひます。
おなじ国なのによびかたがちがひます。

日本ではたくさんしんせつな友だちに来ひ
ました。だからもうさびしくなひです。

夏休みにはあたしには天気がちようどよか
つたです。でも日本人はいつも「あついなつ
ひ」と言つていました。あたしの国は夏には
ときどき四十どごろの来ひます。

しんじてもろえなひがもしねませんが、あ
たしはこの夏休みに日本語の勉強をいっしよ
うけんぬひしました。しんじていただけませ
か。答えなくともいひますが、あたしはこ
かろももっと勉強をします。

みんなさん、どうもありがとうござひまし
た。

日本での六ヶ月

パウジ・ヤマン

マレーシアを何千キロもはなれて日本へ来ました。勉強をするために、あいつるむすめと妻をおいて、来ました。私が今住んでいる日本は、きせつや文かなどがマレーシアと違ってたくちがります。

日本へついてさいしょの一週間は、まわりがへんにかんど、マレーシアへ帰たくてたまりませんでした。日本語も、あまり勉強するじしんもありませんでした。でも、その気持は、少しずつなくな、こぎました。それは、日本語をはじめたからです。日本人の友だちもたくさんできたからです。

広島へ来てから六ヶ月もたちました。外の国の友だちといろいろなおもしろいけんをしました。

わたしは、はじめに日本人のせいねんとキッキングのかいぎにさんかしました。その時何もわかりませんでした。まるでバドミントン

トンのしあいをしているようです。右へむいたり左をむいたりして、何を話したがぜんぜんわかりませんでした。ずっとかれらの顔だけを見ていました。

食べ物については、もっとおもしろいです。私の今までのじんせいでは、なま魚は食べたことがないです。それを日本ではじめてけんけんしました。はじめて食べた時に、のどからほきだしたような感じがしました。たくさん水を飲みました。すると、そのなま魚がすぐにおなかの中に入り込みました。くろしかったけど、しかたがありませんでした。

もう一つの楽しけいけんは、日本人の友だちとさそわれてカラオケバーへ行ったことです。小さなバーなのに、きんたいてきた AUDI-O-VISUAL がつけてあります。それぞれのりゅうが自分の国の言葉で歌を歌いました。英語や日本語の歌も歌いました。

日本に来てからかぞえられないほどいろいろなおもしろいけんけんがあつても、私の心

の中では生まれたをこく、マレーシアをなつかしく思っています。マレーのことわざには「自分の所は石の雨がふっていて、たにんの所は金の雨がふっていても、自分の所がうつくしく見える」というのがあります。

私は、日本でできるだけたくさん勉強をして、いい所だけをもって帰って、をこくをばっせんさせたいと思います。

新しいスピーチ
書き変えて

私の日本語の先生

ナティム

今日は悲しい日です。友達、クラスメイト、日本語の先生とお別れする日がとうとう来たのです。楽しかった日本語の学生生活が終わりましたが、今から自分の研究が始まるのをとても楽しみに待っています。もっと良いことがあるのをのぞんでいます。

日本語はどうだったかと今考えると、日本語を習うことはめずらしい経験でした。日本へ来る前に私が思ったほど日本語はやさしくなかったです。今までのところ、日本語はいちおう話せますが、上手ではないです。六ヶ月ぐらい勉強してきましたが、日本語はまだ下手です。いつか日本語が辞書を使うだけで書け、読めるようになるかどうか分かりませんが、せいぜいやってみます。

今考えると、漢字というものは何かまだよく分かりません。漢字とは、しょうかしにくい、あまい食べ物かもしれないと思います。それで、おいしい漢字を食べすぎて、ふとりたくないの、漢字はもうけっこうです。

日本語はむずかしかったのに、先生が楽しかったので、日本語を習うことはそんなに
くるしくなかったです。先生はときどき宿題
と試験のさいてんのし方にはひじょうにきび
しく冷たかったようですが、実を言えば大へ
ん心のやさしいかたでした。例えば、私を
もう一度ちょうど小さな子供のよな気にさ
せ、話し方とか書き方とか読み方を教えてく
ださいました。どの先生もみんなとてもいい
かたで、私の気持ちを良くさっしてくださ
って、どうもありがとうございます。

テキストで、たいてい長い会話を全部覚
えたり、あるいは何度も何度も同じところを
読んだり、留学生にさせました。日本語が上
手になるためだそうです。そして、何度も読ん
でいるうちに、日本語のテキストに書いてあ
ることがしぜんに分るようになるそうです。

人がきせつによって着物をかえように
私は三、四ヶ月すると、この方法になれてま
きました。

私は六ヶ月ぐらい広島にいて、楽しいけい
い 験もにがいけい 験も、私にはなつかしい思
い出になっ、ています。

今ほどあなたたち、友達、クラスメイト、
先生とお別れがつらい時はないですが、L h
a s + a p r o n + o .」と言って、また会
う機会を楽しみに待っています。

{ きす" を深める
{ きす"な

春はきれいでしたか、夏はたいへんでした。

サリム デミリシ

今日は、日本語コースのしゅうりょうしきです。から、そんなうれしいと思います。私は六カ月前日本へ来た時には、広島ではじめの学生会館という所でとまりました。その時には、何も知らなかったから、とてもしんぱいしました。それから日本語コースがはじまって、いろいろな国から来た学生や日本語の先生と会って気持ちが悪く楽になりました。

私ははじめは日本語はむずかしいと思いましたが、後でだんだんやさしくなってきました。しかし日本語を読むことと書くことはとてもむずかしいです。私は日本へ来る前にはぜんぜん日本語がわかりませんでした。クラスの中にはこのコースのはじまる前に日本語を習っていた学生もいましたから、私はとてもしんぱいしました。でもひらがなとカタカナを習ってから日本語がおもしろくなりました。その間にこのコースの先生たちはとても親切でした。

私は日本へ来る前に国のきこうと日本のき

こうは同じぐらゐと聞きましたが、日本の春の
ほうがもっときれいでした。夏のほうがたい
へんでした。日本の夏はむしあついからです。

今はもう日本へ来てからだいたい六カ月で
す。この間に日本語が少しでできるようになり
ました。いろいろな所へ行つて、日本の生活
になれました。そして、たくさん友だちがで
きて、とてもおもしろかったです。しかし私
は家族を国にのこして来ておりますから、と
きどきさびしくなります。国のことを考えて
時にはホームシックになります。私は子ども
が一人おります。二さいです。日本へ来る前に
子どもはまたよく話せませんでした。今何
でも話せます。歌も歌えます。国に電話をか
ける時には「お父さん早く帰れ」と言います。
しかし私は日本にあと一年半ぐらゐいます。

このコースのあと私は岡山大学へ行きます。
そこではせんもんの研究でとてもいそがしく
なると思います。今からは日本語をもっと物
かるようになると思いますから、日本の生活

きす
きすな

もっとおもしろくなるでしょう。みな様、
このスピーチを聞いていただきどうもありが
とうございました。